



「夏休みにちぎん親子見学会」を開催しました！

7月28日（木）、29（金）日の2日間、延べ約50名の小学生の親子を迎えて「夏休みにちぎん親子見学会」を開催しました。スタンプラリーをしながら「おかねマスター」をめざし、クイズや体験コーナーを実施しました。日本銀行の役割や、福島財務事務所からのコインに関するクイズに挑戦したあと、昨年発行された新しい500円貨幣やお札のひみつ（偽造防止技術）について学びました。

お札と貨幣のひみつを学んだ後は、1億円の重さ体験、顔出しパネル（野口英世博士）、コインの考え方などの体験を実施しました。

見学会終了後には、小学生からは、「いろいろお金の事が分かってよかったです！楽しかった！」、「1億円は思っていたよりも重かったです。」や、保護者の方からは、「大人も一緒に楽しめる内容だった。」、「お金について話す機会はなかなかないので、よいきっかけとなった。」といった感想が聞かれ、笑顔あふれるイベントになりました。



「マネビタ」でおかねの勉強、始めませんか？

金融経済教育推進会議（事務局：金融広報中央委員会）のeラーニング講座「マネビタ」＝「マネー」×「ビタミン」。「マネビタ」には、身体に必要なビタミンを食物から摂り込むように、人生に必要なお金の知恵をこの講座から身に付けて頂きたいという願いが込められています。

“gacco”で登録すれば、誰でも、**無料**で受講可能です。ぜひ、ご活用ください！

詳しくは[こちら](#)



金融リテラシーのエッセンスを凝縮

- ✓ 金融経済教育に関わる**官庁と団体が連携**して作成した動画教材
- ✓ 中立公正な観点から**金融リテラシーに関する基本的な内容**を網羅
- ✓ 1回の**講義は10~15分程度**とコンパクト、しかも**わかりやすい**
- ✓ **スマホ・タブレット**で、外出先やすきま時間にも学びやすい
- ✓ **誰でも無料で***受講できるeラーニング講座



金融教育研究校で講演を開催しました！

～18歳から成人！トラブルにあわないために～

6月16日（木）、金融教育研究校の活動・支援の一環として福島県立平商業高等学校で、「18歳から成人！トラブルにあわないために」と題した講演を開催しました。金融教育研究校とは、幼稚園～高等学校までの子どもたちに、金銭や物に関する健全な価値観や、金融・経済に関する正しい知識を身に付けてもらうための制度です。学校等に委嘱し、発達段階に応じた金銭教育や金融教育の研究や実践を支援しています。

今年4月に改正された成年年齢の引下げによって、18歳から、親の同意がなくとも、さまざまな契約ができるようになりました。一方で、未成年者取消権を行使することができなくなるため、18歳の高校3年生が、消費者トラブルに巻き込まれることが懸念されています。生徒のみなさんは、熱心に耳を傾け、講演後には、「成人すると、今までと何が違うのかをとてもわかりやすく説明してください、これから社会人になった後も、引き続き気をつけていきたい。」といった感想が聞かれました。



出前講座を実施しています（無料）

児童向け

- おかいものすごろくゲーム
～お金の上手な使い方、おこづかい帳のつけ方を学ぼう～
- 小学生が巻き込まれる消費者トラブル
～インターネット・SNS・ネットゲームの留意点など～
- ももの街ゲーム
～SDGs、働くことと経済活動の関わりについて考えよう～



学生向け

- ライフプランをデザインする
～人生に必要なお金について、家計管理、貯蓄のコツなどを学ぼう～
- 18歳から成人！消費者トラブルにあわないために
～契約について、キャッシュレスのしくみ、トラブル事例などを学ぼう～
- 初めての資産形成
～ゲームなどを通じて基本の知識を学ぼう～

一般向け

- 消費者トラブルにあわないために～最新のトラブル事例を学ぼう～
- 人生100年！お金の教室
～老後のお金と生活の知恵や節約術を学ぼう～
- 相続と遺言 ○ 終活 など



金融経済の専門家「金融広報アドバイザー」を講師として派遣します（無料）。お気軽にご相談ください。



知るぽると

福島県金融広報委員会

福島県金融広報委員会

〒960-8614 福島市本町6-24 日本銀行福島支店総務課内

TEL.024-521-6355 FAX.024-526-2026

知るぽるとの“ぽると”とは、「港」「入口」の意味。おかねの情報が集まる「港」として、おかねの知識への身近な「入口」として、活動の進化をはかる委員会の愛称です。

福島県金融広報委員会

検索

